

淡谷のり子 あはやのりこ 歌手。明治四十年八月十一日青森縣生れ（一九〇七）。本名のり。東洋音楽學校卒。昭和四年デビュー、十二年「別れのブルース」が大ヒット、翌年「東京ブルース」などを歌ひ、ヘブルースの女王と稱された。

著書『酒・うた・男』（昭和二十二年十月二日春陽堂書店。再刊・三十七年七月十五日潮文社「潮文社新書」）、『いのち愛し』（昭和二十四年九月二十七日鏡浦書房）、『私ならこう生きる』（昭和四十二年十月十日世界書院）等。淡谷悠蔵著『淡谷のり子といふ女』（昭和五十一年六月一日青森・緑の笛豆本の会「緑の笛豆本」）刊。



私ならこう生きる 淡谷のり子

酒・うた・男
淡谷のり子

流行歌手の人生哀歌

流行歌手生活80年のベテランが世に知られざる秘章を加えて、初めて世に問う歌手生活のウラオモテ／純情たる人生哀歌贈